

「沖縄健康バイオ産業振興発展に向けた産学官連携拠点形成」事業について

琉球大学 産学官連携推進機構・株式会社 沖縄 TLO

沖縄県では、既存の中核的な産業である健康食品産業を中心に、第1次産業、第2次産業、第3次産業、さらには健康・医療機器や医薬品まで含めた健康関連産業分野を「健康バイオ産業」と位置付け、今後10年かけて同産業の集積や活性化活動を振興し、自立的な産業拠点の形成を築くことを目指しています(図1)。

これら健康バイオ産業の振興策として、これまでに県内の健康バイオ産業のネット

ワーク構築を図り、産学官連携の戦略や組織化を策定するため、県内16の産学官機関による沖縄健康バイオ産業拠点構想の連絡会議の開催や各種課題解決へ向けたワーキンググループの立ち上げ、沖縄県内での啓発活動および全国のクラスター機関とのネットワーク構築等の活動を実施し、成果を上げてきました。

そこで、これまでの拠点の構築活動をさらに加速させるため、琉球大学の産学官連携推進機構と沖縄TLOが中核となり、活動の要となる組織、コーディネーターの配置、産学官連携の拠点の形成に係るシステム構築や運営、研究プロジェクト創出、産学連携のためのマッチングやコーディネート、技術の知財化および知財やノウハウの事業化など広範かつ多様な産学官連携コーディネートを実施する計画です。この活動を通じて、連携するコーディネーターの育成や沖縄県内外とのコーディネーター同士のネットワーク、研究開発のプラットフォームの構築などを図っていきます。

一方、沖縄の風土や文化を発揮できる産業領域として、健康バイオ産業以外にも、観光、情報通信、感性・文化産業、環境・エネルギーおよび流通分野が注目されており、それぞれの産業振興策が図られています。しかし、これら産業分野のさらなる振興発展のためには、各分野の枠を超えた分野融合による新事業の創出や事業の高度化、高付加価値化が不可欠であります(図2)。

そこで本事業では、このような異分野産業の融合や集積も達成するために、健康バイオ産業分野の企業のみならず、その他の分野の企業の協力もいただきながら、産学官(企業、専門機関および行政)が連携し、分野を超えた連携拠点の構築を目指します。

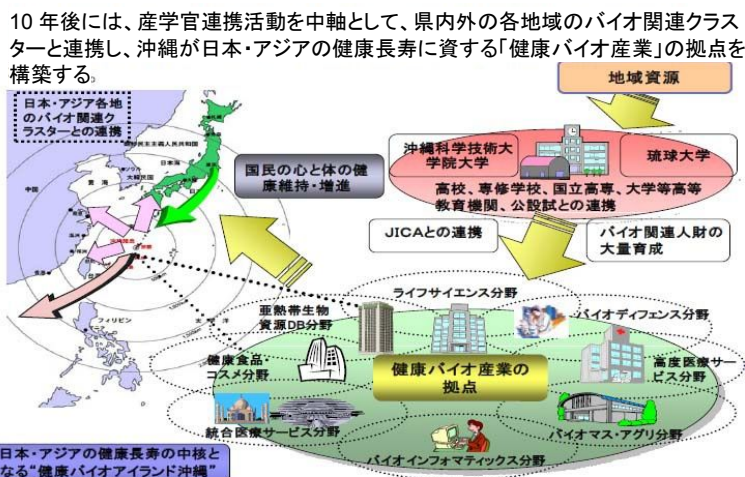


図1 沖縄における健康バイオ産業の10年後ビジョン

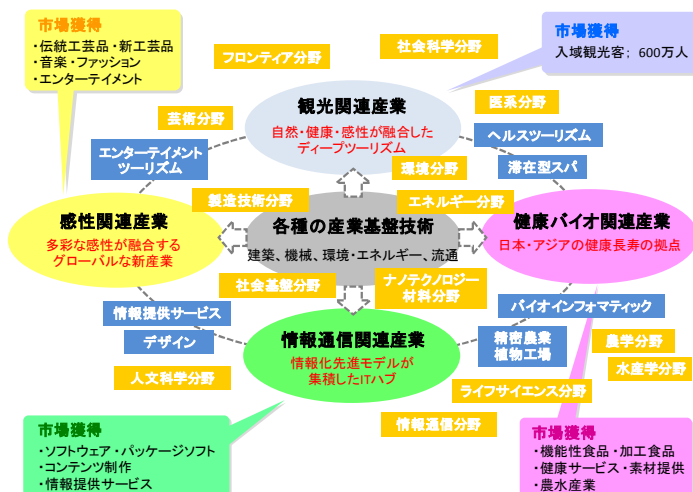


図2 沖縄地域の産業集積イメージ

※本概要の詳細については、お手数ですが送り状に記載の担当者に直接お問い合わせください